

## 笠岡市長から市民の皆様へのメッセージ

このたび一部事務組合職員2名の新型コロナウイルス感染症の感染が確認されました。一部事務組合職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事例は4, 5例目となります。連日、一部事務組合職員の感染が確認されており、皆さまにはご不便とご迷惑をおかけして大変申し訳ありません。

一部事務組合職員4, 5例目は、いずれも岡山県西部衛生施設組合に勤務する職員です。4例目の職員は5月4日(水)にPCR検査を実施し、同日陽性が確認されました。5例目の職員は5月5日(木)にPCR検査を実施し、5月6日(金)に陽性が確認されました。両職員は、日常的に窓口で対応する業務ではありません。

西部衛生施設組合及び当該職員の往来のあった場所については、既に消毒作業が完了しております。

また、同組合の井笠広域資源化センター、リサイクルプラザのゴミの処理及び搬入については感染防止対策を徹底した上で通常どおり業務を継続していますが、事務局は本日5月6日(金)を閉鎖とします。5月6日(金)以降の業務再開については今後の感染状況に応じて判断いたします。

西部衛生施設組合に来所された方で発熱や体調不良等がある場合、岡山県新型コロナウイルス感染症受診相談センター(086-226-7877)、または、かかりつけ医や休日当番医に相談していただくようお願いします。

本市にあっては、職員のマスク着用や定期的な消毒及び換気、出勤前の検温、職員自身や家族の体調管理などの感染防止対策に加え、庁内でのクラスター発生により業務が一時停止することがないように、在宅勤務、時差出勤などを実施していましたが、更に在宅勤務を増やすなど対策を強化していきます。

令和4年5月6日  
笠岡市長 小林嘉文